

Ⅲ 南部地域・東部地域の振興

目指す姿

魅力的な観光資源づくりや、情報発信の強化、多様なイベントの開催、仕事の確保や医療・福祉、教育等の充実、災害への備え等を進め、南部地域・東部地域を「頻りに訪れてもらえる、住み続けられる」地域にします。

主担当部局長名
南部東部振興監 山本 尚

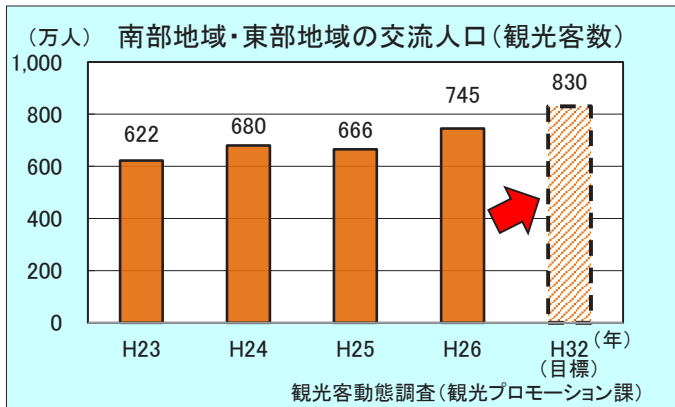


奥大和ゆうゆう祭(宇陀市)

これまでの成果

- ・路線バス運賃キャッシュバックキャンペーンを平成27年度に実施した結果、利用者数が延べ16,007人、宿泊者数が対平成26年度比22%増の182,125人となりました。
- ・奥大和地域の活性化を目指し、「奥大和ゆうゆう祭」を平成27年10月に開催し、約20,000人の来場者がありました。
- ・県と奥大和地域19市町村が移住・定住施策を協働で取り組むため、奥大和移住・定住連携協議会を平成27年9月に設立しました。また、空き家や廃校等を活用した移住・交流体験施設5カ所の整備を支援しました。

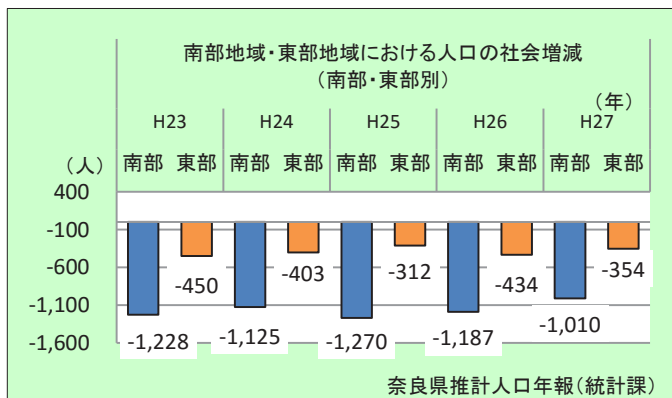
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	南部地域・東部地域の交流人口(観光客数)を平成32年までに830万人にすることを目指します。(H25年:666万人)
取組	観光資源となる地域資源の発見・創出や情報の発信、また、訪れてもらうための地域の特色を活かしたイベント開催等に取り組んでいます。
成果	平成26年の南部地域・東部地域の交流人口(観光客数)は745万人と、平成25年より増加しました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①特色ある観光基盤の整備を推進し、南部地域・東部地域の魅力を向上させます。 ②観光客数を増やすとともに南部地域・東部地域のファンを増やすため、情報発信を強化します。 ③南部地域・東部地域への二地域移住・移住者を増加させます。
------	--



取組	二地域居住・移住を受け入れる仕組みづくりと拠点整備、また、移住者の働く場の確保に取り組んでいます。(③)
成果	平成27年の南部地域・東部地域における人口の社会増減は、南部地域で1,010人減、東部地域で354人減と、南部地域・東部地域ともに平成26年より減少数が減りました。